

平成21年10月29日

在宅医療助成 勇美記念財団 助成研究報告書

市民講座 在宅医療セミナー

医療法人社団 さくらライフ
さくらライフクリニック
理事長 中田 賢一郎

1, 目的

高齢化社会が進む中、今後ニーズが増えていくと思われる在宅医療分野であるが、まだまだ自宅で何ができるのか、どこまでの医療行為が可能なのかといった世間の理解度は不十分である。

そこで、少しでも在宅医療を理解し利用してもらう為、自宅でできること、そして、実際に介護に携わっている方向けに、服薬や日常生活のコツなどを織り込んだ市民講座を開催することにした。

2, 市民講座スケジュール

第1回 在宅医療セミナー

[開催日] 2009年8月19日 水曜日

[時間] 18:00~20:00 (開場30分前)

[場所] すみだリバーサイドホール

第2回 在宅医療セミナー

[開催日] 2009年9月9日 水曜日

[時間] 18:30~20:30 (開場30分前)

[場所] 亀戸文化センター

3, 市民講座内容と報告

セミナー参加申込者に対し、受講票とともにアンケートを発送し、可能な限り事前に参加者のニーズを探った。その結果、第一回は認知症と心理療法を、第二回は認知症と褥創、在宅ターミナルをテーマにすることにした。

第一回は認知症について解剖学的、生理学的な基礎知識について少し話をし、その後に実際のケースに応じた対処法、体験談を話した。また、拒否のある患者や幻覚妄想のある患者に対しての心理療法、介護者でも出来るアプローチ法などについての簡単な解説を行った。実際に聴衆が行えることはまだ難しいと思われるが、これを機に介護者が精神疾患に対して理解を深め、医療と患者を接ぐような事が出来ればよいと思われた。質疑応答ではアルコール中毒患者についての対応や対策について話をした。

第二回は上記にプラスし、褥創の対処法を話した。なぜ出来るのか?!といったところまで踏み込んだ話をした為、聴衆は特に大きな発見があったようである。末期がん患者の

在宅管理について悩んでいる人が多くいた為、多職種連携によるアプローチについても話をした。

この全2回の講演会参加者層は、どちらも現場の職員の参加が多かった為、在宅医療とは何かといった教科書的な大枠の話よりもケーススタディを中心に講義を行った。参加者の理解度も高かった様子である。

4、参加者より寄せられた具体的な意見、要望

何らかの介護に携わっている人からの直接的な意見は、実際に現場で起きているトラブルや問題点を知ることができ、今後の医療のあり方、在宅医療が取り組んでいかなければならないこと（在宅医療利用者向上、現場に対する教育等）に、大いに参考になった。

- ・ どこまで在宅で診てもらえるのか（看ることができるのか）わからない。
- ・ 拒否のある人への接し方、参考書が欲しい。（往診拒否、服薬拒否、入力拒否など）
- ・ 訪問診療が時間通りに来ないことで、予定が立てにくい。（往診を頼んでから、診察に来てくれるまで時間がかかる。）
- ・ 認知か健忘症かの区別がつかない。
- ・ どんな医師が担当してくれるのか心配。
- ・ 医師とのコンタクトが取りにくい。
- ・ 末期がんは介護保険制度が機能しにくい。
- ・ 在宅では身障者の診断書を書いてもらえない。
- ・ 主治医のところでは訪問をしてもらえず困っているが、主治医を変えたくない。（在宅導入に当たり、今までの医療機関との関係を悩む）
- ・ 癌末期患者の対応が分からない。看取りをしてくれるのか。
- ・ 仕事がある（介護者）の場合、家族の訪問診療を頼めないのではないかと。独居の対応はできるのか。
- ・ 外来とは違う為、医療費のトラブルがあった。
- ・ 遠方の家族（親）の在宅導入をしたいが、どうすればよいか。
- ・ 在宅医療は緊急時が心配である。（緊急時に入院できないのでは?!）
- ・ 訪問診療は医療保険なので、患者様に説明しにくい。（ケアマネより）
- ・ 在宅はお金がかかるイメージがある。経済的に厳しい人は利用しにくいのではないかと。
- ・ 患者様はうつ病、配偶者は認知症といった場合、どうすればよいのか。（ケアマネより）
- ・ 本人にも家族にも受診意志がない場合、どうすればよいか。（地域包括センター職員）

以上、主な意見を抜粋

在宅医療セミナーのご案内

～ 在宅で何ができるの ??? ～

今回は実際に介護に関わっている方を対象に、どのように接することが一番良いかなど、講師 **中田賢一郎先生**によるセミナーです。



[開催日] 2009年8月19日(水)

[時間] 17:45開場 18:00～20:00

[場所] すみだリバーサイドホール 1F 会議室 (地図参照)

[講師] 中田賢一郎先生 (医療法人社団さくらライフ 理事長、順天堂大学総合診療科 助教、社団法人すみだ医師会 地域福祉委員長)

[内容] 在宅医療セミナー

・認知症を中心とした高齢者特有の疾患について、どの程度のことが在宅医療で行えるのか、最新の医療知識を中心にご紹介します。

・認知症、妄想、暴言、うつなどに対し、介護者はどのように接すればよいのか。服薬や日常生活などについての簡単なコツをお話します。

・質問は時間が許す限りお受け致します。

[対象者] 実際に介護をされている方

[定員] 30名

[費用] 無料

[申込方法] FAX、又はお電話にてお申込下さい(先着順) 電話受付は平日9:00～18:00

締め切り:8/17まで 受付が受理されましたら、FAX又はメールにて返信致します。

(財)在宅医療助成 優美記念財団の後援による開催です。

< 本件問合せ先 > TEL:03-3625-5547 FAX:03-5819-2258

墨田区錦糸1-14-7-2F 医療法人社団さくらライフ内 セミナー事務局:鈴木

HP <http://www.slclinic.com/>



8/19開催の在宅医療セミナーに申込みます。

施設・団体名	
お名前	
ご連絡先	〒 _____ 電話番号 _____ FAX番号 _____ E-Mail _____

< 場所 >

すみだリバーサイドホール 会議室 (1F)

[住所] 〒130-8640 東京都墨田区吾妻橋一丁目23番20号

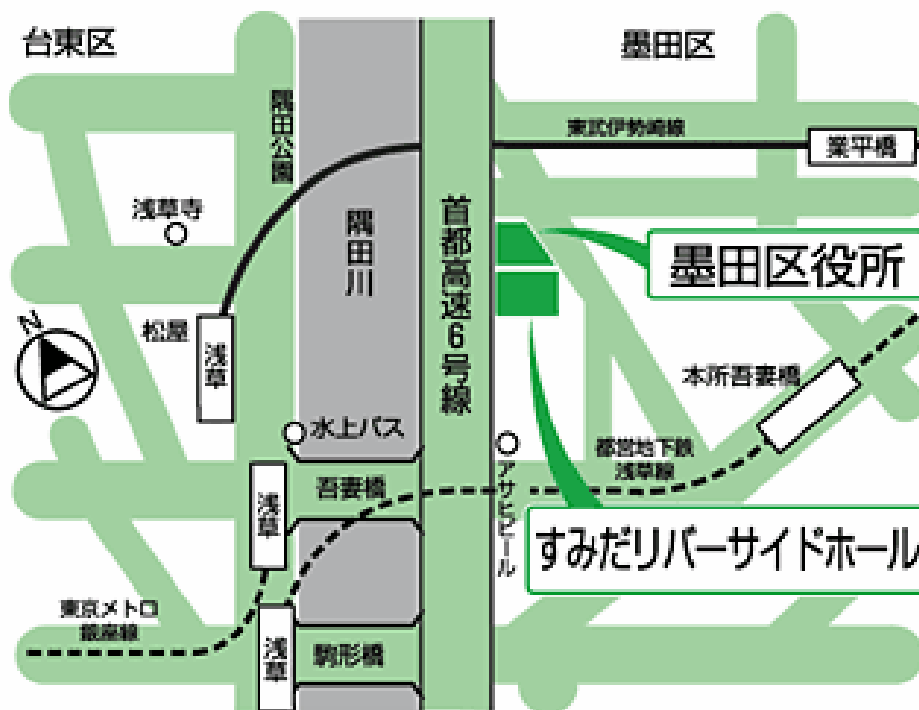
[電話] 03-5608-6430

[交通] 東武伊勢崎線 浅草駅5分

東京メトロ銀座線 浅草駅5分

都営地下鉄浅草線 本所吾妻橋5分

都営バス 墨田区役所・本所吾妻橋・リバーピア吾妻橋



第2回 在宅医療セミナーのご案内

～ 在宅で何ができるの ??? ～

今回は実際に介護に関わっている方を対象に、どのように接することが一番良いかなど、
講師 **中田賢一郎先生**によるセミナーです。



[開催日] 2009年9月9日(水)

[時間] 18:15開場 18:30～20:30

[場所] 亀戸文化センター 5F 第1研修室 (地図参照)

[講師] 中田賢一郎先生 (医療法人社団さくらライフ 理事長、順天堂大学総合診療科 助教、社団法人すみだ医師会 地域福祉委員長)

[内容] 在宅医療セミナー

・認知症を中心とした高齢者特有の疾患について、どの程度のことが在宅医療で行えるのか、最新の医療知識を中心にご紹介します。

・認知症、妄想、暴言、うつなどに対し、介護者はどのように接すればよいのか。服薬や日常生活などについての簡単なコツをお話します。

・質問は時間が許す限りお受け致します。

[対象者] 実際に介護をされている方

[定員] 40名

[費用] 無料

[申込方法] FAX、又はお電話にてお申込下さい(先着順) 電話受付は平日9:00～18:00

締め切り:9/7まで 受付が受理されましたら、FAX又はメールにて返信致します。

(財)在宅医療助成 優美記念財団の後援による開催です。



< 本件問合せ先 > TEL:03-3625-5547 FAX:03-5819-2258

墨田区錦糸1-14-7-2F 医療法人社団さくらライフ内 セミナー事務局:鈴木

HP <http://www.slclinic.com/>

9/9開催の在宅医療セミナーに申込みます。

施設・団体名	
お名前	
ご連絡先	〒 _____ 電話番号 E-Mail
	FAX番号 _____

< 場所 >

江東区亀戸文化センター 第一研修室 (5F)

[住所] 〒136-0071 東京都江東区亀戸2-19-1カメラプラザ

[電話] 03-5626-2121



[交通]

電車利用の場合

JR総武線「亀戸」駅北口より徒歩2分

東武亀戸線「亀戸」駅より徒歩2分

バス利用の場合

1. 都07系統「錦糸町駅」「門前仲町」
2. 錦27系統「小岩駅」「両国駅」
3. 錦25系統「葛西駅」「錦糸町駅」
4. 錦18系統「錦糸町駅」「新木場駅」
1～4とも「亀戸駅通り」下車徒歩5分
5. 亀21系統「東陽町駅」「亀戸駅」
6. 亀24甲系統「葛西橋」「亀戸駅」
7. 亀24乙系統「東大島駅」「浅草寿町」
8. 亀26系統「今井」「亀戸駅」
9. 亀29系統「なぎさニュータウン」「亀戸駅」
10. 門33系統「豊海水産埠頭」「亀戸駅」
11. 亀23系統「江東高齢者医療センター」「亀戸駅」
5～11とも「亀戸駅」下車徒歩2分

駐車場

機械式駐車場 (30台) 最初の30分は無料、以後20分ごとに100円

障害をお持ちの方は、1/2減額になります。

駐車台数 30台

駐車できる自動車は、全長5.3m、全幅2.05m、全高1.54m以下です。